

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年8月5日 9時00分～12時10分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	主要事件の検挙（4件）	刑事部	本 部 長 総 務 部 長
2	交通事故発生状況（令和3年7月末）	交通部	刑 事 部 長 交 通 部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（13件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3 決裁	人事案件	警務部	警 務 部 長
4 報告	監察案件		首 席 監 察 官
5 裁決	運転者区分決定に対する審査請求		訟 務 官
6 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求（4件）		
7 決裁	刑事裁判（無罪）確定後の行政処分	交通部	運転免許課長
8 決定	聴聞等の実施結果・決定 59件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 刑事部

主要事件の検挙（4件）

刑事部長から、

- 稲沢市平和町地内における女性被害にかかる放火殺人未遂等事件の検挙概要
- 富裕層等を狙い撃ちする組織窃盗グループの検挙概要
- 新幹線の乗客を対象とする常習すり犯人の検挙概要
- 国際航空小包郵便等を利用した組織的な大麻密輸入事件の検挙概要について報告があった。

委員から、富裕層等を狙い撃ちする組織窃盗グループの検挙について、

「悪質な組織窃盗グループによる犯行であるため、徹底的に捜査してもらいたい」

旨の発言があった。

また、委員から、国際航空小包郵便等を利用した組織的な大麻密輸入事件の検挙について、

「特に液状大麻を外見から発見することは相当難しいと思われ、本件では税関も良い仕事をしているといえるため、引き続き税関当局と連携しながら全容解明に努めてもらいたい」

旨の発言があった。

(2) 交通部

交通事故発生状況（令和3年7月末）

交通部長から、

「交通事故死者数は、7月中13人で前年比プラス5人であった。

7月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

- 高齢者が増加
- 四輪車が増加
- 朝から夕方（午前6時から午後6時）が増加

8月中の主な取組は、

高齢者・歩行者・自転車・交差点対策

- 速度違反を主とした複合的交通指導取締り
- 飲酒運転取締り
- チラシ等を活用した広報啓発活動

白バイの集中運用

等である」

旨の報告があった。

委員から、

「高齢者のワクチン接種が進んで外出し始めたことが、6月7月の高齢者事故の増加に影響していることも考えられる。当県では近くまん延防止等重点措置が適用される見通しであるものの、ワクチン接種後の高齢者の外出動向は更に加速することも考えられるため、高齢者による交通事故防止に万全を期すようお願いしたい」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（13件）

公安委員会執務官から、

8月2日までに届いた公安委員会宛の文書13件について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」2件を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱

について報告があり、1人の辞職及び後任者の委嘱について決裁した。

(3) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について説明があり、決裁した。

(4) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求(4件)

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求4件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 刑事裁判(無罪)確定後の行政処分

運転免許課長から、
刑事裁判における無罪判決確定後の行政処分の方針案
について説明があり、原案どおり原処分を維持することを決裁した。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 59件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年8月19日 9時00分～12時20分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	令和3年度警察官（A）及び警察官（B）第1回採用候補者試験の実施結果	警務部	本部長 総務部長 警務課長 刑事部長
2	報告 主要事件の検挙	刑事部	
3	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年7月中）[書面報告]	警備部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者		
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（7件）	総務部	公安委員会執務官		
2	決裁 激励の上申（3件）				
3	報告 人事案件	警務部	警務部長		
4	報告 令和3年度秋季組織改正等		警務課長		
5	決裁 犯罪被害者等給付金支給裁定に係る審査請求に対する国家公安委員会への弁明書等の提出		住民サービス課長		
6	決裁 苦情の調査結果		首席監察官		
7	報告 監察案件				
8	報告 令和3年度業務監察の実施				
9	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求				
10	裁決 運転免許停止処分に対する審査請求				
11	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（3件）		訟務官		
12	報告 行政事件の終了		生安全部	人身安全対策課長	
13	決裁 行政事件の発生及び応訴				
14	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施				
15	報告 重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく対象施設の指定	警備部			警備総務課長
16	決裁 援助要求の派遣期間の変更				警備課長
17	決定 聴聞等の実施結果・決定 65件	総務部			首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

令和3年度警察官（A）及び警察官（B）第1回採用候補者試験の実施結果

警務課長から、

令和3年度における警察官（A）及び警察官（B）第1回採用候補者試験の実施結果について報告があった。

委員から、

「色々工夫して作成した採用動画はとても素晴らしい内容で、効果があると思うが、この素晴らしい動画をいかに多くの若者に見てもらおうかということが大切であると思う。私の勤務する大学では、積極的にオープンキャンパスを開催して受験者を募っているところ、高校生や親御さんから聞こえるのは、『大学の先生の話よりも、そこで学ぶ学生の生の話を聞いて学校を選びたい。』という声である。コロナ禍でなかなか難しいかと思うが、大学に行けるのであれば、多くの大学や高校にこの動画を持って行って多くの学生に見てもらったり、若い警察官を大学高校に連れて行って学生とディスカッションしてもらおうようなことをすれば、非常に効果的であると思う」

旨の発言があった。

(2) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、侵入盗の連続検挙として

- 愛知・岐阜県警察の合同捜査による広域組織窃盗グループの検挙概要
- 侵入盗常習者の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「愛知県内における侵入盗の認知件数が大きく減少している中、多くの余罪があると思われる両事件の検挙は見事である。両事件の検挙が侵入盗の更なる減少に繋がればと思う」

旨の発言があった。

(3) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年7月中）

警備部から、

7月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（7件）

公安委員会執務官から、

8月13日までに届いた公安委員会宛の文書7件について報告があり、公安委員会は、「犯罪捜査等に関する申出」を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 激励の上申（3件）

公安委員会執務官から、

- 半グレ集団と弁護士による組織的な詐欺・商標法違反事件合同捜査本部
- 「鬼滅の刃」模倣品の販売譲渡に係る不正競争防止法違反事件合同捜査本部
- 稲沢市平和町地内における女性被害にかかる放火殺人未遂等事件捜

査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について報告があった。

(4) 令和3年度秋季組織改正等

警務課長から、
令和3年度秋季組織改正等
について報告があった。

(5) 犯罪被害者等給付金支給裁定に係る審査請求に対する国家公安委員会への
弁明書等の提出

住民サービス課長から、
「令和3年3月25日に行った遺族給付金支給裁定（不支給）について、
当該給付金申請者が国家公安委員会に行った審査請求に対して、愛知県公
安委員会の弁明書等を提出する」
旨の報告及び弁明書案等の提示があり、原案どおり決裁した。

(6) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」について、調査結果の報告
並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、原案どおり決裁した。

(7) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(8) 令和3年度業務監察の実施

首席監察官から、令和3年度業務監察の実施について、
「第1期として、令和3年9月21日から同年10月22日までの間、第2期
として、令和4年1月20日から同年2月22日までの間において、全警察署
を対象に業務監察を実施する」
旨の報告があった。

(9) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(10) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(11) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求3件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(12) 行政事件の終了

訟務官から、
運転免許取消処分取消請求事件の終了
について報告があった。

(13) 行政事件の発生及び応訴

訟務官から、
運転免許取消処分無効確認請求事件及び執行停止申立事件の概要及び今
後の応訴方針
について説明があり、決裁した。

(14) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく
警告等の実施について、
「令和3年7月中は、押し掛け、面会等要求等を理由に5件の緊急禁止
命令等を実施した。
また、面会等要求、押し掛け、待ち伏せ等を理由に19件の警告を実施し
た」
旨の報告があった。

(15) 重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく対象施設の指定

警備総務課長から、
「『重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関
する法律』に基づき、小型無人機等の飛行禁止区域について、当県に所在
する陸上自衛隊守山駐屯地及びその周辺概ね300メートルの上空が追加指
定された」
旨の報告があった。

(16) 援助要求の派遣期間の変更

警備課長から、

「6月9日付けで栃木県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員等の援助要求がなされていたところ、8月5日付けで栃木県公安委員会から援助要求の派遣期間が変更された」

旨の報告があり、決裁した。

(17) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 61件
- 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 2件
- 客待ち行為等の再発防止命令に関する聴聞結果 1件
- 銃砲等の所持許可取消処分に関する聴聞結果 1件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年8月26日 9時00分～11時40分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	9月の行事予定	警務部	本 部 長
2	障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく公表		総 務 部 長
3	中小事業者を対象としたサイバー防犯診断の実施	生活安全部	警 務 課 長 生活安全部長
4	令和3年度愛知県警察災害警備訓練の実施	警備部	警 備 部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出 席 者
1 報告	人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出 席 者
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理（8件）	総務部	公安委員会執務官
3 決裁	警察署協議会委員の辞職（2件）		
4 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定（3件）	警務部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
5 決裁	行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官
6 決裁	警察職員の援助派遣の一部変更	警備部	警 備 課 長
7 決定	聴聞等の実施結果・決定 64件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 9月の行事予定

警務課長から、
9月の行事予定
について報告があった。

イ 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく公表

警務課長から、
「障害者の雇用の促進等に関する法律第7条の3第1項に基づく障害者活躍推進計画（愛知県警察障害者活躍推進計画の策定）により、令和2年度の取組実績を愛知県警察ホームページにおいて公表する」
旨の報告があった。

委員から、
「愛知県警察として、実績で2.61%の障害者の警察職員を既に確保していることは大いに評価できる。愛知県警察が、障害者がより活躍できる組織となるよう、引き続き各種取組を実施してもらいたい」
旨の発言があった。

(2) 生活安全部

中小事業者を対象としたサイバー防犯診断の実施

生活安全部長から、
「中小事業者の情報セキュリティ対策の実態把握をするとともに意識の向上を図り、第三者被害を含めたサイバー犯罪の被害防止に資するため、9月1日から11月30日までの間、サイバー防犯診断を実施する」

旨の報告があった。

委員から、

「警察が主導して本件のようなアンケート等によるサイバー防犯診断をすることは大いに意味があると思う」

旨の発言があった。

また、委員から、

「企業等に対して、不当要求に応じないことや被害を警察に相談するという意識付けを是非お願いしたい」

旨の発言があった。

(3) 警備部

令和3年度愛知県警察災害警備訓練の実施

警備部長から、

「大規模地震の発生を想定した実戦的な各種訓練により、職員の危機意識を高めるとともに、迅速かつ的確な災害警備活動を実施するための災害対処能力を向上させることを目的に、9月1日、令和3年度愛知県警察災害警備訓練を実施する」

旨の報告があった。

委員から、

「緊急事態宣言下での訓練となり、大規模な訓練の実施は困難と思うが、災害はいつどこで発生するか分からないため、発災時に警察として迅速かつ的確な活動ができるよう、しっかりと訓練を実施してもらいたい」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、

人事案件
について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（8件）

公安委員会執務官から、
8月20日までに届いた公安委員会宛の文書8件
について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」2件を
警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する
旨決裁し、意見要望1件について、文書の差出人に対し主訴を確認するよう
指示した。

(3) 警察署協議会委員の辞職（2件）

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職
について説明があり、警察署協議会委員2人の辞職について決裁した。

(4) 犯罪被害者等給付金支給裁定（3件）

住民サービス課長から、
○ 重傷病給付金支給裁定 2件
○ 障害給付金支給裁定 1件
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(5) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、
外国免許切替審査受理義務付け請求事件の概要及び今後の応訴方針
について説明があり、決裁した。

(6) 警察職員の援助派遣の一部変更

警備課長から、

「5月26日付けで東京都公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求がなされていたところ、8月20日付けで東京都公安委員会から警察職員の援助要求が一部変更された」

旨の報告があり、決裁した。

(7) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 63件
- 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 1件

について報告があり、行政処分を決定した。